

バチカン、2017年1月13日

枢機卿、司教、総大司教の皆様、

わたしは、皆様に、シノドスの事務局長としての立場から、喜びをもってこの手紙を書き、世界代表司教会議（シノドス）第15回通常総会の準備文書を送ります。このシノドスは、教皇フランシスコにより、2018年10月に招集され、「若者、信仰、そして召命の識別」というテーマを扱います。

皆様もご存知のように、この準備文書は、シノドスのテーマについて教会全体が協議する時期に、各国司教協議会、東方典礼カトリック教会（*sui iuris*）、総長管区長会、そして教皇庁の諸省庁に送られます。本文書はまた、バチカンのホームページでも、入手できます（www.vatican.va/roman_curia/synod/index.htm）。

これについて上記の教会組織は、すべての専門教育施設、教会、諸団体、信徒グループ、その他の教会組織の参加を求めよう、招かれています。それによって「若者、信仰、そして召命の識別」についての神の民の協議を広めるためです。若者は、このテーマについて考えながら、シノドスの過程に積極的に参加しなければなりません。その協議がいったん地域レベルで終了したら、該当教会組織は、シノドス事務局に2017年10月末までに、結果をまとめたものを送らなければなりません。

したがって、わたしは皆様にこの文書を各教区に配り、各教区が同様にこの文書を管区や小教区に広く行き渡らせるために配るよう、お願いします。それは、「討議要綱」草案を作成する準備に、すべての神の民が貢献できるようにするためです。

さらに、わたしは皆様に、事務局が今回のシノドスの準備を推進するために、ホームページを開設する計画を立てていることを、お知らせしたいと思います。このホームページは、教会の外にも向けられています。この方法では、世界中の若者を、特別に考えられた一連の質問を示しその回答が事務局に直接受け取られることを通して、シノドスの段階に参加するよう招くことができます。皆様が、このお知らせに加えて、ホームページについて公表し、さらに広めてくだされば、大変幸いです。

次回の世界代表司教会議通常総会に関する件について、皆様のご対応をお願いするとともに、皆様のご多幸を心からお祈りいたします。

ロレンツォ・バルディッセーリ枢機卿
シノドス事務局長